奈良時代プリント

名前

問1　古代において、東アジアと西アジアやインドを結び、物資や文化の交流を可能にした交易路がある。東大寺正倉院に収められた宝物にも、この交易路を通じてもたらされた西方の影響が見られるが、この道の名称として最も適切なものはどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. 中山道
2. コロンブスの航路
3. 東海道
4. シルクロード（絹の道）

問2　律令制度における租税の仕組みについて、当時の農民が負担した「租」と「調」の性質の違いを説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 香川県公立入試 類似）

1. 租は不作の際にも減免されることはなかったが、調は天候によって納める品目が柔軟に変更された。
2. 租は収穫した稲を地元の国府に納めるものだったが、調は特産品を遠く離れた都まで運ぶ必要があった。
3. 租は平城京などの都で消費される食料となったが、調は地方自治の運営費用として蓄えられた。
4. 租は成人男性にのみ課せられる税であったが、調は性別に関係なくすべての農民に課せられた。

問3　奈良時代末期に成立した、天皇や貴族から、農民や防人（さきもり）にいたるまで、幅広い階層の人々の和歌が約4,500首収録されている日本最古の歌集の名称を答えなさい。（2022年 京都府公立入試 類似）

1. 万葉集
2. 古今和歌集
3. 新古今和歌集
4. 源氏物語

問4　聖武天皇が全国に国分寺・国分尼寺を建立し、さらに都の東大寺に巨大な盧舎那仏（大仏）を造営した目的として、当時の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）

1. 度重なる災害や疫病による社会不安を、仏教の力によって鎮め、国の平和を願うため
2. 急激に台頭してきた武士の勢力を抑え、天皇を中心とした軍事力を強化するため
3. 有力な貴族たちが個人的な信仰を深めるために、一族の繁栄を祈る場所を作るため
4. 大陸の文化を積極的に取り入れ、特定の外国勢力と同盟を組むための外交拠点とするため

問5　8世紀の聖武天皇の時代、全国に国分寺・国分尼寺を建立して仏教による国家鎮護を図った時期の地方統治の様子を説明した文として、適切なものはどれか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）

1. 地方の農民の中から選挙で選ばれた代表者が、都へ送られて地方行政の指針を決定した
2. 天皇から直接任命された武士が各地に赴き、年貢の徴収や土地の管理のみを専門に行った
3. 地元の有力な豪族が国司に任命され、代々にわたってその土地の支配権を世襲した
4. 中央の都から派遣された国司が、地方の行政・司法の責任者として諸国を治めた

問6　710年に元明天皇によって奈良の地に遷都された都について、その都がモデルとした中国（唐）の都市と、都の中に敷かれた碁盤の目のような区画制度の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 山口県公立入試 類似）

1. モデル：洛陽、制度：条坊制
2. モデル：長安、制度：班田収授法
3. モデル：洛陽、制度：班田収授法
4. モデル：長安、制度：条坊制

問7　奈良時代、相次ぐ疫病や政治的な混乱による社会不安を鎮めるため、聖武天皇が仏教の力で国家の安定を図ろうとした政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 広島県公立入試 類似）

1. 地方の治安を維持するために、全国の国ごとに守護を、公領や荘園には地頭を設置した。
2. 全国の国ごとに国分寺・国分尼寺を建立し、都には総本山として東大寺を建てた。
3. 下剋上の風潮を抑えるために、各地域の農民が中心となった寺院による自治を認めた。
4. 大陸から伝わった鉄器や青銅器の製造技術を独占し、全国の主要な拠点に工房を設置した。

問8　701年に制定された大宝律令において、法体系の名称である「律」と「令」がそれぞれ示している内容の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 滋賀県公立入試 類似）

1. 軍事に関する規定と、外国との外交を行うための儀礼に関する規定
2. 仏教の儀式に関する規定と、貴族の身分を決定するための階級に関する規定
3. 刑罰に関する規定と、政治を行うための組織や運営に関する規定
4. 土地の売買に関する規定と、年貢を徴収するための計算に関する規定

問9　律令時代の税制のうち、成人男性に課され、都での労役の代わりに布を納める「庸」や、各地の特産品を納める「調」とは異なり、土地（口分田）を対象として課せられた税について述べた文として正しいものはどれですか。（2021年 山口県公立入試 類似）

1. 都へ赴いて10日間の労働を行う代わりに、布を納める。
2. 年間60日を限度として、地方の役所での土木工事などの労働に従事する。
3. 繊維製品や水産物などの各地の特産品を、都まで運んで納める。
4. 収穫した稲の約3パーセントを、地方の役所に納める。

問10　8世紀の日本では、天然痘などの感染症の流行や飢饉が相次ぎ、社会不安が広がっていました。このような状況の中で、聖武天皇が「仏教の力によって国家を守り、社会の不安を鎮めよう」と考えて全国に国分寺・国分尼寺を建立し、大仏を造立した際、基盤となった思想を何といいますか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

1. 神仏習合の思想
2. 本地垂迹説
3. 浄土信仰
4. 鎮護国家の思想

問11　奈良時代の土地所有の状況を示す記録において、この時代以降、貴族や寺院による大規模な私有地が拡大していく様子が確認できます。墾田永年私財法によって成立した、これら私有地の名称として正しいものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. 口分田
2. 荘園
3. 国衙領
4. 寄進地系荘園

問12　大宝律令のもとでの地方支配の仕組みについて、中央から派遣された「国司」と、地方の豪族が任命された「郡司」の関係性や役割を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 国司は地方の豪族が自称してその土地を実効支配し、郡司は中央から派遣されてそれらの豪族を監視する役割を担った。
2. 国司は主に九州の沿岸警備や防衛といった軍事面を担当し、郡司は都で戸籍の作成や徴税計画の立案を行う実務を担当した。
3. 国司は中央政府から派遣された官吏で、一定の任期があった。一方、郡司はかつての有力な地方豪族が任命され、その地位は世襲されることが多かった。
4. 国司は一生交代することなくその土地を治めることが認められ、郡司は都の役人が半年交代で各地方を巡回して務めた。

問13　大化の改新後の律令国家において、6年ごとに作成される戸籍に基づき、6歳以上の人々に口分田（くぶんでん）を与え、死ぬと国に返還させる土地制度を何といいますか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）

1. 墾田永年私財法
2. 地租改正
3. 班田収授法
4. 太閤検地